

企業不祥事対応セミナー

公表の判断基準と公表文作成のポイント

受講料無料

WEB開催 (SPN  labo)

9/29

2026年

14:00~15:00

火

品質不正、製品回収、会計不正、SNS炎上、サイバー攻撃などの緊急事態が発生した際、多くの企業が「公表すべきか」「いつ公表するか」「どこまで説明するか」の判断に悩みます。

特に、自社に直接の原因や責任がない事案では対応が難しく、取引先の不祥事による事業影響、従業員

の不祥事、SNS上の批判への対応など、判断に迷うケースが少なくありません。本セミナーでは、公表の要否を検討・判断する際の考え方や判断基準、公表文作成時の留意点について、実際の事例やサンプルを交えながら分かりやすく解説します。企業の危機管理・広報担当者必見の内容です。

PROGRAM

14:00

~

15:00

第1部 公表の判断基準

1. 公表に関連する相談事例 〜どんな事案で公表に迷うか〜
2. 対応方針の策定
3. 公表についての原則的な判断基準
4. 公表の要否判断テスト 11項目
5. 自社の役職員や業務を原因としない事案での公表

第2部 公表文の作成ポイント

1. 企業不祥事・緊急事態対策本部で作成する主な文書類
2. ホームページ公表文と適時開示とのテイストの違い
3. 公表文の構成 〜公表文サンプルの紹介〜
4. 反響の想定と説明責任を踏まえた記載の粒度
5. 公表文の掲載期間

※上記プログラムは変更になる場合があります。

PROGRAM概要

企業不祥事・緊急事態発生時の
「公表判断」と「公表文作成」の実務ポイント解説！

特に、次のような

「自社に原因がない事案」では、判断に迷います。

自社に原因がない事案の例

- 1 当社製品の原材料を製造していた会社が、品質不正の事実と自主回収を公表した。当社が不祥事を起こしたわけではないのだが、製造と出荷ができない。当社は公表すべきか。
- 2 従業員が横領事件の嫌疑で警察に逮捕された。当社は上場会社である。適時開示すべきか、また適時開示はなしで公表すべきか。それとも開示も公表も不要か。
- 3 SNSで匿名の人が当社の批判を投稿したことで、当社のブランドイメージが悪くなっている。会社の見解を公表すべきか。

本セミナーでは、企業不祥事の対応において、公表すべきか否かを検討、判断するときの目安、そして公表文を作成する際のポイントについて、事例やサンプルを用いてわかりやすくご紹介いたします。

こんな方におすすめ！

・経営陣 ・広報部門 ・法務コンプライアンス部門 ・総務部門

◆ お申込み方法

下記URLに接続のうえ、お申込みフォームからお申込みください。

申込締切: **2026年9月18日** **金**

<https://info.sp-network.co.jp/seminar/260929-scandal>



詳細・お申込み

◆ メールでお申込みいただくことも可能です

お申込み用メールアドレス **infodesk@sp-network.co.jp**

件名に「9/29企業不祥事対応セミナー申込み」、

本文に①お名前、②貴社名、③部署名、④電話番号、⑤メールアドレスを記入の上
お送りください。

ご質問等ありましたらお書き添えください。



メールアドレス

講師紹介

宮本 知久
Miyamoto Tomohisa

株式会社エス・ピー・ネットワーク
総合研究部 上席研究員

2003年に株式会社エス・ピー・ネットワークに入社。量販店や飲食業など消費者向けビジネスを展開する企業の現場で、実際に発生したクレーム・不当要求対応の支援業務に従事後、個人情報管理、危機管理体制強化コンサルティングなどを担当。現在は、ランサムウェアによる情報漏えいやシステム障害等の企業不祥事の対策本部のコンサルティングや実務支援、従業員研修などを担当。

大阪府下、兵庫県下の市町村でコンプライアンス、公務員倫理、リスクマネジメント等の職員研修講師の実績を持つ。

▼ 主な著書（共同執筆物）

金融機関行職員のサイバーセキュリティの基本
（銀行業務検定試験 金融サイバーセキュリティ
3級 公式テキスト&問題集）
株式会社経済法令研究会

個人情報の取扱いについて

ご入力いただきました個人情報は、弊社セミナーに関する目的に利用し、登録後は、弊社からのサービスとして定めた、情報提供やその他ご案内事項等に関する目的にのみ利用いたします。また、本人の同意がある場合は法令に基づく場合を除き、取得した個人情報を第三者に提供することはありません。ただし、弊社は事業運営上、必要に応じて個人情報の取扱いを外部に委託することがあります。外部への委託に際しては、個人情報の管理水準が弊社と同等、またはそれ以上の企業を選定し、適切な管理、監督を行います。お客さまよりご入力いただく個人情報の内容は任意といたしますが、弊社が依頼する情報の提供がない場合、内容が正確でない場合は、セミナーへの参加およびセミナー動画配信サービスの提供、ならびに、弊社の開催する各種セミナー、その他のサービスのご案内、弊社会員サービスのご提供および弊社会員サービスの改善に支障をきたす場合がございますのでご了承ください。

弊社では、本人が容易に認識できない方法による個人情報の取得は行っておりません。加えて、弊社では、本人からの求めにより、弊社が保有する個人情報の利用目的の通知、開示、内容の訂正・追加・削除、利用の停止・消去、第三者への提供の停止、第三者提供記録の開示に応じます。

【個人情報問合せ窓口】 株式会社エス・ピー・ネットワーク 個人情報管理責任者あて

電話番号: 03-6891-5559 FAX: 03-6891-5576

営業時間: 月～金 9:30～17:00 (土日祝および年末年始は休業)

株式会社エス・ピー・ネットワーク

<https://info.sp-network.co.jp/>



株式会社エス・ピー・ネットワークでは、一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (JIPDEC) よりプライバシーマークの付与認定を受けています。プライバシーマークは、JIS Q 15001に適合した個人情報保護マネジメントシステムのもとで個人情報を適切に取扱っている事業者に付与されるものです。

本社	〒167-0043	東京都杉並区上荻1-2-1	TEL:03-6891-5557	FAX:03-6891-5570
大阪支社	〒541-0041	大阪市中央区北浜3-1-22	TEL:06-7709-9760	FAX:06-7709-9761
福岡支社	〒810-0041	福岡市中央区大名2-4-30	TEL:092-688-9101	FAX:092-688-9102
名古屋支社	〒460-0008	名古屋市中区栄2-10-1	TEL:052-857-0171	FAX:052-857-0172
札幌営業所	〒060-0042	札幌市中央区大通西15-3-12	TEL:011-631-1801	FAX:011-631-1802
仙台営業所	〒980-0811	仙台市青葉区一番町1-1-31	TEL:022-722-0855	FAX:022-722-0854
沖縄営業所	〒901-0155	那覇市金城5-16-5	TEL:098-880-9801	FAX:098-880-9802

SPN
Security Protection Network